

議会モニター意見(まとめ) R8.6～受付分

モニター項目	内 容	議運提出 回答案
⑨その他	「みんなで語る会」には日程の都合で参加できませんでしたが、同じモニターから資料を共有いただきましたので、意見を提出させていただきます。 まず、同時選挙による約1,273万円の経費削減というメリットについては、大変分かりやすく、市民としても賛成できる内容だと感じております。 一方で、同時選挙に伴うデメリットや懸念点について、以下の通り意見を述べさせていただきます。 1. 新人候補者への配慮と、早期のスケジュール周知について 資料にもあります通り、自主解散による同日選は現職議員にとってスケジュールが把握しやすい反面、新人候補者にとっては準備が遅れ、不利になる懸念があります。前回の選挙も「定員+1」という状況であり、新しい人材が挑戦しにくい環境になることは避けるべきです。 つきましては、市民や候補者が十分な準備を進められるよう、例えば「令和9年5月に議員の賛否を公表・周知し、順調に進めば令和10年4月に選挙を行う」といった見通しを、早い段階で広くアナウンスしていただきたいです。 2. 市長が任期途中で失職した場合のリスクについて もう一つの大きな懸念として、せっかく同日に合わせても、その後に市長が何らかの理由により任期途中で失職した場合の対応です。法律上、50日以内に市長選が行われますが、新市長の任期はそこから4年間となり、市議選と再びズレてしまいます。その際、日程を再合流させるために、市議会はまた自主解散を繰り返すおつもりなのでしょうか。一過性のメリットで終わるリスクへの見解をお聞きたいです。 3. 統一地方選挙への合流という代替案について このような問題が残るため、私は「市長選に合わせる同日選」よりも、長期的・制度的に安定している「統一地方選挙(静岡県議選)」に合わせる形を目指す方が良いのではないかと考えます。 現職の議員の皆様にとっては約1年半の前倒し(任期短縮)となり、大きな抵抗やご負担があるとは存じますが、ご一考いただければ幸いです。	1-⑨-1: 今回の説明会で提供した資料のとおり、令和9年3月定例会で「自主解散に向けた決議」を行い、3月定例会後に発行する議会だよりで議員一人ひとりの意見を公表する予定です。 1-⑨-2: 現在は合併時に生じた任期のズレの解消について検討しており、将来に可能性のあるズレにつきましては、改めてその時点の議会において判断されるものと考えております。 1-⑨-3: 統一地方選への合流については現時点で想定しておりません。
⑤総務経済委員会 (6月23日)	6/23建設部の条例審査を見学させていただきました。 ・9:25から予想より早くはじめたのは、時間をむだにしない事で、すばらしいと思いました。 ・各議員が真剣に、伊豆市の将来を考え、自分の考えを発表していた姿に頭がさがります。一人だけ意味不明、マイナスの考え方がいたこと残念です。議員として選ばれた以上、自分に入れてくれた市民のことをもっと考えて、発言すべきではないかと思います。議会では「市民を第一に思って、発言すべき」市の職員の方、おつかれ様でした。色々な資料をそろえ、頭に入れて対応しなくてはならない。今後も職員の皆様もがんばって下さい。	2-⑤: 委員会の傍聴ありがとうございます。定刻前でしたが会議出席者が揃っており、委員会を開始しました。 ・委員間討議については各委員3回まで発言できるように準備しています。市民に対してわかりやすい討論にできるよう、今後情報収集を行っていきます。
⑥教育厚生委員会 (6月24日)	本日「条例の制定」(51号)の議論を聞いたこと、たいへん良かったと思っています。防災について、私は常に考えていきたいと思っています。(一市民として) 私は令和6年度、月ヶ瀬区の区長をやらせてもらいましたが、市より、「避難行動要支援者名簿」をいただき、一年間保管して返しましたが、個人情報はとても重いものだと思いました。 ぜひ、市長が常々いっているように「ひとりの被害者を出さない」を達成できる市になってほしいと思いました。 総務経済委員会、教育厚生委員会を見学でき、良かったと思います。	3-⑥: 委員会の傍聴ありがとうございます。
③本会議 ⑧議会運営委員会 (7/24) ⑨その他(全員協議会)	③はじめて臨時会を見学させていただきました。 全員賛成の場面を見させていただき良かったと思います。 ⑧議会、議員の「品位」について、日ごろから関心があります。ぜひ、「伊豆市議会」が他市町から後ろ指をさされることのないようにと思っています。 ⑨「不適切発言」は伊豆市の「恥」と思っていたきたい。 ⑧、⑨についてぜひ市民に広く知らせて下さい。	4-③: 臨時会の傍聴ありがとうございます。 4-⑧: 議会運営委員会の傍聴ありがとうございます。急遽でしたが、議員の政治倫理に関する審査会の設置に関する委員会でした、議員一人ひとりが倫理観をもって日頃から活動していれば、開催されることのない審査会になります。 4-⑨: 全員協議会の傍聴ありがとうございます。急遽でしたが、議員の政治倫理に関する審査会の設置に関する協議会でした。議長から指名された委員によって、請求事項の有無などについて審査を行う委員会になります。議員一人ひとりが倫理観をもって日頃から活動していれば開催されることのない審査会になりますが、今後各委員の慎重審議により、各事項が判断されていきます。